

第三回肖像附録の投票

本社は例に據り右掲の肖像附録を發行するに付し諸君は現今我國の軍人中に就き左の約東に従ひ投票あらんとすを求む

- 一投票券は本月廿五日を限る
- 一投票用紙は成るべく郵便封書を製す但し一葉連名を嫌ふ

別欄の寄書に答ふ

此文に答へんとするには根底より立言せざる可らずと雖も毎度我輩の論説したる所もあれば夫等は姑く論者の反覆を察して是とてして事の要領を接するに文中「此十九世紀に必要なる教育は高價のものなり」とあるを辨解したれば餘は言を俟すして自から釋然たるを得べし成程教育は必要なるに相違なければ十九世紀に高價を要するもの豈に教育のみならずや通商貿易あり殖産興業なり外交軍備あり拓地殖民なり何れも國の生存に欠く可らざる要務にして特に十九世紀の今日に於ては最も其急迫を見る所あれば更に教育のみを完全を期して高價を要す可らずと強ゆるは果して當を得たるものなるや或は又通商その他は國の要務といふも雖も是れ皆人を俟て後の事あり教育は人を造るが爲めれば自から本末の差ありと云ふべき歟されども凡そ國を成すに智の要用ありと均く亦財の要用あり衣食の資を欠いて經濟の活動をささんとするは所詮叶はざる事にして體力と智力と相應して始めて効を見るべき次第は論者の所謂有機體云々の説を更に熟考したれば思ひ半ばに過ぐるものあらんか左れば教育は必要にして其支すに高價を投するに從ひ結果も亦必ずしも完全美事なるべきも民力之に相應せざる限りは他の事情に照して時節の到来を待たざる可らず論者が獨り其心中に纏形を描き完全なる教育の程度を想像するが故に岩崎三井の外に教育を買ふ者なし殆ど云ふもならん肉食は衛生に第一されども貧民は之を買ふの餘なしと云は論者は既に公費を投じて支給せんとするや否や衛生的の學問は衛生學的の食料の如し病毒を蔓延せしむるものは公共の豫防費を投すべきも夫れより以上の及ばざるが如く最下等の教育は經世の爲めに公費を要すべきも亦夫れより以上及ばざるべきの理由とは亦あるべし學問も食料も國計民力と伴はざる可らざるものとす人民既に岩崎三井に非ずんば復た焉んや教育のみを岩崎三井に比す可けんや（文明の花たる最高等の教育は別論）況んや岩崎三井に非ざるも今の公立學校と全廢すれば民力に應じて之に代るの學校興りて文明の進歩を助くべきは更に疑を容れざるや唯無産の子弟に普及するまで今日の如くある能はざるべしと雖も是は却て望む所にして要、文明の進歩を妨げれば暫くして満足するの外なきのみ投票料のみにて維持するを能はずと云ふは唯目下の時勢民情に於て然るが如くなるも天下の父兄たる者が漸く子弟の教育を重んじて其教育の價の安からざるを知り又一方は法律上に民財を保護して漫に人の子を教ゆるが如き無節操の經濟法を廢し社會一般に子を教ふる費用は衣食買入の費用に異ならずとの道理を會心するに於ては投票料に依りて正當の教育を維持するものと決し

雜誌報

て離からざる可し尙官公立學校の資本金と民間の私立校に寄附する資本金と其性質の同じからざる次第は不日之を開陳して教を乞ふことある可し

右の次第あれば有志の寄附を以て公費に代ふるはツマリ同一の結果に歸着すべし云々とて我輩の旨を推測したるが如きは頗る中らざるものあり有志の寄附は隨意にして自から官公に屬する資金に異なりと雖も我輩は其寄附を計算して以て公立學校を廢するの理由となす者には尙や無用の政費を省くこと共に教育をして民力相應の程度に立たしめんと欲するに過ぎず又慶應義塾の經濟上に困難を感じ云々とあれども其困難あるは窮するとは人の容易に知る所にあらざる蓋し窮するは兎も角も我輩が前記に於て私立學校の發達せざるは世に公立學校あるものあるが爲りありとの一句を斷味せば論者の教育論も或は一變するものとあらんか

海軍省二十五年度の臨時費概算

海軍省二十五年度の臨時費概算 海軍省にては來年度より海軍擴張に着手する等に當りて當局者は已に其設計を立てたりと云ふは或は毎年平均四五百萬圓を支出し尙多數年間を期して其擴張の目的を達するの計畫ありと云ひ専ら世間に噂する所あるが其擴張案あるものは尙海軍當局者の手許に在りて未だ世間に公示せられざるゆゑ果して如何なるものかを知るに由なし左りながら愈々世間に言噴す如く來年度より其事に着手するものとせば來年度に於ける臨時費の多少に依り其大體を窺知するに難からざるべし今同省二十五年度の臨時費の概算ありと云ふを聞くに其總額は凡そ三百二十九萬五千圓餘にして之を二十四年度の臨時費概算總額四百六十六萬八千七百八十圓餘に比すれば實に百八十二萬七千圓餘の増額なり而して來年度には沈澱船製造費の新設科目あれども其他は本年度の要求科目と異なる事なし尤も各款の經費中軍艦製造費と燃料費とと著しく其額を増加したるに土木費の一款は却て十四萬七千圓餘を減せり即ち本年度の土木費は六十四萬二千二百三十三圓餘されども來年度に於ては四十九萬圓餘と爲し其代りに軍艦製造費に於ては本年度の六十七萬五千圓餘に比すれば實に百五十三萬四千圓餘を増して二十萬圓の上に出で當費に於ては凡そ八萬九千圓餘を増して二十萬圓の上に出でたり但し軍艦製造費の内には明治二十四年より明治二十八年に至る五箇年間に五百二十一萬八千二百六十六圓を支出す可き繼續事業に對し二十五年度には百九十七萬八千三百一十一圓を支出す可き等なるを以て此金額も多分含蓄し居る事あるべし左すれば來年度に於て新たに増加へたるものは二十三萬圓餘に過ぎず要するに臨時費は本年度に比して著しく増加したるには相違なきも此總計三百二十九萬圓餘を以て果して世間に噂する如く海軍の擴張に着手するものあるか其れども又その擴張費なるものは此外に屬するが未だ審かならず

智利叛黨の承認に關する意見

智利叛黨の承認に關する意見 英米諸國政府は南米智利國の叛黨を交戦國として承認する事拒むにも拘はらずポリヴェヤ政府は今回智利叛黨の交戦國たる資格を承認したる理由を開陳する小冊子を發表せり右小冊子には先づ國際法上種々の意見と引證とを引し共和國にして分離して兩黨あり各々交戦する場合には該兩黨を均しく承認して主權者となすべき旨を證明せり同政府の意見を以てすれば智利の叛黨は海軍を有し既に四州を略し居ればイコイックに於て政府を設立するに水陸とも十分の權力を有するものなりと云ふ

佛人カチ氏式速射砲

佛人カチ氏式速射砲 同式の速射砲は過般英國及び獨逸に於て實験の好結果を得たるより露國海軍にては今度これを採用するに決したるが佛國にても過般此式の速射砲ヘーゲル近邊のル、ホックと云へる所に試製したるに其砲は口徑十五センチにして彈丸の重さ四十キログラム火薬は無烟火薬にて其量九キログラムより十二キログラムを用ひて一秒時間十發を發射したり又重量の少し輕き彈丸は五十四秒時間に七發を發射したりと云ふ

一等甲艦巡洋艦の製造費

一等甲艦巡洋艦の製造費 今度英國にて製造の一等甲艦巡洋艦ナアサスと同國ハルトと云へる所の造船會社にて製造したるが其費額は合計二十六萬六千磅あり而して此艦の噸數は五千六百噸なれば一噸に付き四十七磅半にして之を我國の貨幣に換算すれば凡そ二百八十圓ありといふ

○外務省は一の新議案を提出せず 外務省にては本年の議會に豫算案の外の一の新議案を提出せざるよしにして豫算案とて昨年の方に差したる相違なければ同省に關する本年の議會の議論は先づ無事あるべしと

○墨西哥國に領事官を派遣す 復本外務大臣が殊に海外移住のことに意を用ひ外務省内に移住課を新設し墨西哥國、加奈陀、澳洲等の實況を取調へ居るよしは兼て世人の知る所あるが此等の爲めにであるが今度墨西哥國の首府に領事館を設け領事官を派遣するものと決定せしよし尤も同國は今後通商移民上隨分必要の場所あれば腕利きの人物を擧げ派遣する等にて目下人探中ありと

○電燈代に三分を占む 歐洲中電燈の最も進歩したる都府は柏林とされども同府にて使用する電燈を以て石油燈及び瓦斯燈に比較すると石油燈は五割、瓦斯燈は四割七分を占む電燈は僅に三分を占むるに過ぎずと云ふ

○新奇なる會社 新奇と好む米國にては貸傭船會社あるものを設立せんとすの計畫あり資本金は十五萬弗にして其目的とする所は公衆の便を計り相當の金を納むたる人に傭船を貸與するにあり而して借人は自分の赴く處へ勝手に携帶するを得べけれども保險の費に任せざる可らず又米國の繁盛ある市府には何れも支社を設けあるを以て納金者は其証を示して傘一本を借るを得べく例へば一旅人がセルシー、シナーに於て傘を借りシカゴに到りて不用とせば之を同府の支社へ返附するを得る都合ありと云ふ

○石炭廠の成行如何 結晶石炭廠は目下倫敦相場より見るも百對度に付我が三十一圓に相當し又府下の在荷價格も同様に内外ともに安直の極といふべきか今之れを昨年の今時に比すれば殆んど十二圓内外の下落にして此率よりして七圓方の上落あり右は第一

レフ病者の種れなる原因

レフ病者の種れなる原因 他は消毒には生石灰等を用いけ道的一方を失ふたるも又、れども昨今コレラの長崎地、には多少の變化を示すやも、には多少の變化を示すやも、

○鹽漬物の開散 コレラも、でも是迄は殆んど形なしと、腹胃加害兒として然るもの、るは現今醫師社會の不可思、も日々冷氣の候を迎へ此先、らざるべく又脚氣病は今や、して世間にも少く併し同、き方あるが之れには轉地療、らる治療上種々の藥品を要、其他都て病者少なき年柄に、なく此の結果と各地書云、

○青森の魚價如何 九月、するも云へば北海道に往來、する各地方の受ける利益も、運業者にも差向き別段、同地の海運より積出す荷物、類等なるが右等は如何れも、物にして又汽車程の運送を、に矢張り海運に依りて府下、れども是迄同地方の魚類を、んとするに依りて馬背人力、魚に留みおかりし右鐵道、灣に有名なる鮭、鰻、鱒、海、が山間僻邑の鰻に迄上る、の強氣を興ふるからんと云、

○京鐵道敷設の再設置 一、んどの計畫は去る明治廿二、靜岡縣下汽船會社の解散、靜岡縣は近年汽船の沈没せ、離一方あらざるを以て遂に、至りたる十八日株金現銀を、よしなり

敢て時事新報記者

敢て時事新報記者 學校維持の方法ニ付キ記者、紙ニ掲ツレ及今回ノ官立學校、ヲ見ルニ「最下等教育の以、供すべき學問は本來を以、産に餘裕ある者之を買ふ、」一語ハ記者足下持論ノ一、此論ニ付キ大ニ疑ナクハ、記者足下ノ數言ハントス、記者足下ノ持論ハ左ノ事實、家庭的教育ヲ興フルモノ

時報新報

別欄の寄書に答ふ

海軍省二十五年度の臨時費概算

智利叛黨の承認に關する意見

佛人カチ氏式速射砲

時報新報 別欄の寄書に答ふ